

授業科目	中国語入門					実務家教員担当科目	-		
単位	2	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期		
担当教員	陳 青鳳								
授業概要	中国は国土が広く、56 個の民族で構成されているため、南北では、文化はもちろん言葉も相互に外国語に等しい。従って、標準的な正しい発音を身に付けることは特に重要なことである。本授業は、初めて中国語を学習する学生を対象に、先ず正確に現代標準中国語の発音「ピンイン」を習得する。それから、基礎的な語法を学び理解し、初級の日常的な会話表現、挨拶を養成する。また、中国語学習を通じて、異文化や風習などに対する興味・理解を深め、より広い世界観を得られるようになることを期待する。								
授業形態	対面授業			授業方法	①アクティブ・ラーニングにより、グループワークや振り返りを行う。 ②ICT を活用して学習課題の提示や提出等を行う。 ③メールやチャット等により、学生と教員間で学習に関するコミュニケーションの機会を設ける。				
学生が達成すべき行動目標									
標準的レベル	①発音記号（ピンイン）を学び、正しく表記し発音することができる。 ②基本的な文法を理解し、それを活用して簡単な文章を書くことができる。 ③基礎の文型を応用して、日本語訳をすることができる。 ④授業で学んだ表現を話したり聞き取ったりすることができる。								
理想的レベル	①最終的には平易な文章を読むことができる。 ②自己紹介から家族や友人について説明することができる。 ③授業で学んだ内容によって、国際社会で人と会話を交わせる能力を身に付けることができる。								
評価方法・評価割合									
評価方法			評価割合（数値）			備考			
試験			50						
小テスト			20						
レポート									
発表（口頭、プレゼンテーション）			20						
レポート外の提出物			10			0			
その他									
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング									
DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	-	ナンバリング	-
学習課題（予習・復習）								1 回の目安時間（時間）	
予習課題：教材の音声資料を使って、毎課の新出単語や会話文の発音を練習すること。 復習課題：習った新出単語や語法の例文を反復に練習すること。								4	
授業計画									

第1回	テーマ：中国語の学習について 授業の概要や目的について説明し、その履修方法、達成の目安、評価の基準を理解する。 標準中国語の特徴を解説し、簡単な発音練習をする。
第2回	テーマ：発音編練習（1） 学習内容：①中国語の構造 ②発音の特徴 ③声調と四声 ④単母音
第3回	テーマ：発音編練習（2） 学習内容：①複母音 ②鼻母音
第4回	テーマ：発音編練習（3） 学習内容：①子音 ②r化音 ③数字0～99の言い方
第5回	テーマ：発音編練習（4） 学習内容：①声調変化 ②“不”と“一”の変調 ③名前の言い方
第6回	テーマ：第5課 学習内容：①“是”構文 ②疑問文 ③人称代名詞
第7回	テーマ：第5課の復習 学習内容：①第5課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。
第8回	テーマ：第6課 学習内容：①名前の言い方 ②自己紹介文
第9回	テーマ：第6課の復習 学習内容：①第6課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。
第10回	テーマ：第7課 学習内容：①動詞述語文 ②選択疑問文
第11回	テーマ：第7課の復習 学習内容：①第7課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。
第12回	テーマ：第8課 学習内容：①連動文 ②願望を表す助動詞
第13回	テーマ：第8課の復習 学習内容：①第8課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。
第14回	テーマ：第9課 学習内容：①量詞 ②動詞“有” ③数字の言い方
第15回	テーマ：第9課の復習と前期のまとめ 学習内容：①第9課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。③前期の総合復習を行う。
テキスト	①標準中国語辞典（上野恵司 著 白帝社） ②漢語学習辞典（相原茂 著 朝日出版社）

参考図 書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	①毎週の復習発表や小テストの内容については、授業の中で指示をする。 ②提出した課題に添削指導を行い並びにコメントを記入する。 ③共用の授業資料や解答は classroom に掲示する。
課題に対 するフィ ードバッ クの方法	①本授業は実際に受講する皆さんに発音等の発表があるので、必ず講義内容の復習を行ってください。 ②積極的に中国語検定試験や HSK 検定に参加してください。 ③学習マナー（遅刻、私語、他人に迷惑な行為など）は徹底すること。 ④自主的に単語や簡体字の練習帳を作成してください。
学生への メッセー ジ・コメ ント	